

明けまして  
おめでとうございます



昨年、保護者や地域の皆様には、本校教育活動の推進にご支援ご理解を賜り、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年の干支（えと）は庚子（かのえね）です。庚（かのえ）は、「成長を終えた草木が次の世代を残すために花や種子を準備する状態」を表し、十二支の先頭にあたる子（ね）は「固い種に押し込められていた生命が新たに芽生えて、いろいろな方向に育ち始める状態」を表すことから、庚子（かのえね）には、「来るべき時に向けて準備し、エネルギーやパワーを蓄える年」という意味があります。

したがって、庚子（かのえね）の年は、『変化が生まれる状態、新たな生命がきざし始める状態』を意味し、これまで取り組んできたことを生かして新たなものを創り上げていく、全く新しいことにチャレンジするのに適した年だと言えます。

また、子（ね）は干支の動物で鼠（ねずみ）が当てはめられており、その繁殖力の強さから「増える」「茂る」を意味しています。また、庚（かのえ）は同音の「更」につながり、「継承・継続」「更新」という意味があります。庚子（かのえね）の年は、これまで温めてきたものが表向きに増えてはびこるように茂ることを暗示しています。

今皆さんには、未来の自分のために学力・体力を付け、様々な学校の取り組み、友人関係をとおして社会性を身に付けていく成長段階です。今年は、その目標に向かって取り組んできた成果が結果として表れだし、自分自身を確立していく年になるはずです。さらに努力を積み重ね、地域や社会に貢献できる人材に成長してくれることを期待しています。

さて、3学期は集大成の学期であり、次の年度に向けての大切な準備の学期でもあります。3年生は、あと3ヶ月で卒業し、新しい世界に踏み出していくきます。その前には、入学試験という壁を越え、入学後もいろいろな試練が待ち受けています。1・2年生も学年が進むにつれ新たな課題が生まれてきます。それぞれがそれぞれの課題に直面し、その壁を乗り越えていかなければなりません。

そんな壁を乗り越えるとき、仲間の力は重要です。「入試は団体戦」と言われます。互いに助け合い、協力しながら「ONE TEAM」になって様々な課題を乗り越えていくください。そこで、「ONE TEAM」になるための秘訣、「仕事のできる人の口癖」を紹介します。参考にしてみてください。

- |                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| 1. 「すごいよね」     | 相手を褒めることで、信頼関係が築かれていく              |
| 2. 「ありがとう」     | 感謝を伝えることで、お互いの心が満たされていく            |
| 3. 「大丈夫ですよ」    | 相手を肯定し励ましていくことで、不安を取り除いていく         |
| 4. 「～しようか」     | 協力する姿勢を見せてすることで、モチベーションを高めていく      |
| 5. 「よくなっていますよ」 | 苦しい時、つらい時に前向きな言葉をかけることでチームの力を高めていく |

仕事のできる人の口癖は、自信にあふれ、人の気持ちをポジティブにしていく力を持っています。一方で、仕事のできない人の口癖は「でも」「だって」「めんどくさい」「疲れる」「～したのに」が上位に入っています。

新年にあたり、自分がめざすビジョンをしっかりと持ち、家族や仲間と協力し合いながら、プラス思考で頑張っていきましょう。



# 新年、新たな一步に向けて!!

令和2年、「令和」最初の年が始まりました。新年を迎え、今年の目標を心に誓っていると思います。ステップアップをめざす皆さんに、松下電器産業（現パナソニック）を一代で築き上げた松下幸之助さんの著書「道をひらく」の中から「道」という詩を紹介します。

## 「道」

自分には自分に与えられた道がある。天与の尊い道がある。  
どんな道かは知らないが、ほかの人には歩めない。  
自分だけしか歩めない、二度と歩めぬかけがえのないこの道。  
広い時もある。せまい時もある。  
のぼりもあればくだりもある。  
坦々とした時もあれば、かきわけかきわけ汗する時もある。  
この道が果たしてよいのか悪いのか、思案にあまる時もある。  
なぐさめを求めたくなる時もある。  
しかし、所詮はこの道しかないのではないか。  
あきらめろと言うのではない。  
いま立っているこの道、いま歩んでいるこの道、  
ともかくもこの道を休まず歩むことである。  
自分だけしか歩めない大事な道ではないか。  
自分だけに与えられているかけがいのないこの道ではないか。  
他人の道に心をうばわれ、思案にくれて立ちすくんでいても、  
道はすこしもひらけない。道をひらくためには、まず歩まねばならぬ。  
心を定め、懸命に歩まねばならぬ。  
それがたとえ遠い道のように思えても、  
休まず歩む姿からは必ず新たな道がひらけてくる。  
深い喜びも生まれてくる。

松下幸之助「道をひらく」より

たった1度の人生、その人生をどう生きるか、それを決めるのはあなた自身です。

人は失敗を繰り返し、何度も何度もチャレンジすることでたくましく成長していきます。たった一度のあきらめが、自分の夢を、自分の人生を壊すことがあります。必ず一度は大きな挫折を味わうのですが、その時、自分を信じ、前向きに取り組んでいけば、いつか輝かしい未来が切り開かれていきます。 *Never Give Up*



## 1月・桜宮中地域クリーン活動のお知らせ

1月12日（日）午前10時より、「京橋駅周辺」の清掃活動を行います。昭和59年から続くこの活動は、奉仕活動を通して、人間相互の信頼関係を構築することにより、豊かな情操と正しい判断力・強い意志を養うこと目的としています。自分たちの住む町を美しくするだけではなく、地域の方々や保護者の方々と一緒に活動することで、家族の絆、地域の絆を深めることができます。



今年度も多くの人たちと毎月行ってきた活動ですが、新年を迎える、心も新たに清掃奉仕活動を取り組んでいきたいと思います。多くの皆さんの参加を待っています。